



輝け岩松っ子

学校教育目標 一人一人が輝く岩松っ子の育成
～ 高め合い 支え合い 磨き合い ～



学校便り 第6号
令和5年5月12日発行
小城市立岩松小学校
文責 校長 熊谷 智之

いのちを守るために

5月11日(木)に交通安全教室を行いました。これは、登下校中の車の事故や自転車による事故を防ぐために毎年行っています。

1時間目に体育館で、小城警察署の方から交通ルールの確認や自転車の乗り方についてお話がありました。その後、「ヘルメット～命を守る安全装置～」というDVDを視聴しました。ヘルメットを被ることで、自転車事故から命を守ることができることを、視覚的にとらえることができる内容でした。実は岩松小学校では、ヘルメットの着用率がここ数年あまりよくありません。昨年度は着用率が80%をきってしまいました。その意味では、このDVDは子どもたちにヘルメット着用の大切さを考えるうえで、効果的ではなかったかと思えます。「自転車とヘルメットはワンセット」の考えで、自転車に乗るときは必ずヘルメットを着用するよう、学校の方でも指導をしていきますので、ご家庭の方でもご協力をお願いいたします。

全体での指導の後は、ペアの学年に分かれて実技指導がありました。1年生は「信号機のある横断歩道の渡り方」、2年生は「正しい歩行の仕方」、3・4年生は「自転車の正しい乗り方：岩松支館コース」、5・6年生は「自転車の正しい乗り方：岩松保育園コース」の内容で行いました。

小城警察署の方や、交通指導員の宮島さん、木村さん、坂井さん、田中さん、堤さんに、各チェックポイントに立っていただき、子どもたちへ適宜アドバイスをしてもらいました。子どもたちも、指導員の方に見守られながら、横断歩道を渡ったり、自転車に乗ったりしていて、安全に気を付ける大切さについて身をもって学んでいました。

実技指導後の子どもたちのお礼の言葉にも、「正しい自転車の乗り方や交通ルール、左右確認の仕方を教えていただき、ありがとうございました。これから、安全に気を付けて自転車に乗ります」や「通学路でも、安全に気を付けて登校します」などの安全を意識した感謝の言葉がありました。今回の交通安全教室で、いのちを守るために学んだことはぜひ生かしてほしいと思います。今後も機会をとらえて、子どもたちのいのちを守る教育に取り組んでいきます。

※暑さ対策にご協力を！

ここ数日、25度を超える日が続いています。そろそろ熱中症への対策が必要になってきます。衣服の調節やこまめな水分補給をするよう、ご家庭の方でもお声掛けをお願いいたします。

警察署より



交通指導員の皆さん



横断歩道での様子



支館コースの様子



保育園コースの様子

